

組織運営・管理研修

相談面接の技術

相談援助において「面接」は援助技術の中核です。信頼される面接のためには、“倫理”や“理論”に基づいた視点と、実践を支える“技術”が必要です。

本研修では、【基礎編】【応用編】【実践編】の3つのステップを通じて、基本的な考え方から、現場で活かせる実践的なスキルまでを体系的に学びます。

基礎編では「面接の基本」として必要な視点や倫理、技術を学び、応用編では多様な価値観を深く理解し、エコマップの作成技法を身に付けます。そして、実践編では、記録やロールプレイを取り入れた演習をおこない、実践力を磨きます。

面接をよりスムーズに進め、専門職としての力を高めたい方に最適の研修です！
この機会に、自己を振り返りながら、面接技術を段階的にレベルアップしませんか？

【講師】京都女子大学 教授 橋本 有理子 氏



【プログラム】 ※1コースから受講可。時間はいずれも **午前10時～午後4時30分**です。

コース 日程	【基礎編】 11月10日（月）	【応用編】 11月17日（月）	【実践編】 11月20日（木）
ねらい	面接時に必要な基本的視点、技術、倫理を学ぶ	面接を効果的に展開するために必要な視点、技術を学ぶ	実践を通して、相談援助職に必要な視点、技術を磨く
内容	①講義 「相談面接とは何か」 ②演習 「コミュニケーション技法」 ③講義 「バイステックの7原則」 ④演習 「バイステックの7原則を活用して実践場面をふりかえる」 ⑤講義 「相談面接時の留意点(1) インテーク（初回面接）を中心に」	①講義 「相談面接とは何か」（基礎編の復習） ②演習 「価値交流学习(自他の価値観)」 ③演習 「自己の価値観と相談援助職としての価値」 ④講義 「相談面接時の留意点(2) アセスメントでエコマップを活用する」 ⑤演習 「エコマップ作成から事例を考える」	①講義 「相談面接とは何か」（基礎編・応用編の復習） ②講義 「相談援助職としての記録の書き方」 ③演習 「適切な記録を考える」 ④講義 「ロールプレイの進め方」 ⑤演習 「相談援助場面を通してそれぞれの立場から考察する」 ※⑤はビデオ撮影を活用した演習

- 会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
- 対象者 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員
※なお、法定外研修については大阪府下の事業所も申込可
- 定員 1コース54人（うちケアマネ法定外研修6人）申込多数の場合は抽選
- 受講料 1コース3,000円
- 申込方法 FAXまたはホームページからお申し込みください
- 申込締切 10月20日（月）午後5時まで
- 受講決定 10月下旬に事業所あて送付します。



ホームページ

令和6年度 演習の様子



相談面接の技術

FAX 06-4392-8272 申込締切: 10月20日(月)午後5時まで

法人名			事業所名		
種別	右の番号	①高齢者福祉関係 ④生活保護施設	②障がい児・者福祉関係 ⑤その他()	③保育・児童福祉関係	
事業所連絡先	〒 住所				
	電話		FAX		
受講希望者 (ふりがなも必ずご記入ください)	申込コース ☑をいれてください	福祉業務 経験年数 (R7.11.1時点)	年齢	職種番号	
ふりがな	<input type="checkbox"/> 基礎編 11/10 <input type="checkbox"/> 応用編 11/17 <input type="checkbox"/> 実践編 11/20	年	歳	番号	①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他()
相談面接で困っていることや、質問がございましたら、ご記入ください(任意)					
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。				

☐ケアマネ法定外研修として受講希望 (申請は研修申込時、必須。その後の申請は受付できません。)	介護支援専門員登録番号 (ケアマネ法定外研修として受講希望の方は必ずご記入ください)	
---	--	--

* 提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供したりすることはありません。